

都市空間をスペクタクルに

変える世界的アーティスト

西野 達

世界100都市の“再生のツボ”

を熟知する建築家

太田 浩史

地域の人を誘い笑いあう仕掛け人

公共空間の可能性に

山下裕子

まちを再生する 新たな シナリオづくり

まちへの関わり方の
視点を変えるチャレンジ

地方創生のカギとなる仕組みを

コーディネーター

次々と生み出すデザイナー

忽那 裕樹

操るアーバンリスト

泉山 畧威

都市の変革を目指し、巧みな“戦術”を

2018.2.16 (Fri) 18:30-21:00 朝日生命ホール (淀屋橋)

Osaka
Creative
Forum

大阪府では、都市整備や市民協働、防災等、さまざまな分野において、アートやデザインの手法を用いて、多様な立場の組織や個人が対等な立場で交流・対話を行い、共に課題の検討や事業を推進するための支援を行う「プラットフォーム形成支援事業」を実施しています。この手法を広く知っていただき、推進するため、先進的で斬新な取り組みや考え方で大きな注目を集めるゲストをお迎えし、「Osaka Creative Forum」を開催します。

急激な都市型社会への移行が引き起こす慢性的な交通渋滞、長時間通勤、緑やオープンスペースの不足、さらには情報化・少子高齢化など社会経済情勢の大きな変化への対応の遅れ等、様々な課題が山積している状況に、世界の都市はどう挑戦し、乗り越えようとしているのでしょうか？ 今回は「まちを再生する新たなシナリオづくり」と題し、課題を乗り越えるため、国内外で繰り広げられている様々な新しいチャレンジを共有し、都市再生のカギとなるアクションについて議論を深めます。産業構造を変革し、都市再生を果たした事例から、明日から取り組める軽やかなアクション、あるいはアートで都市を変えようとするケースまで、あなたの街にも有効なシナリオがきっと見つかるはずです。



主催: 大阪府

共催: enoco

協力: 大阪ガス

定員 300名
※事前申込が必要です。

資料代 500円

2018.2.16 (Fri)

18:30-21:00 (開場 18:00)

朝日生命ホール (淀屋橋)

定員 300名 資料代 500円 ※事前申込が必要です。

[構成]

1. 「プラットフォーム形成支援事業」実績報告
2. 各登壇者による取り組み紹介
3. ディスカッション
自分たちの一歩がまちを変えるその仕組みとは？
最新の動向と、日本での取り組み、進め方を議論する。

- 本行事は土木学会認定CPDプログラム(2.5単位)です。
- 本行事は日本都市計画学会CPD(CPIJ)プログラム申請中です。



会場
朝日生命ホール
(淀屋橋)

〒541-0043
大阪府大阪市中央区
高麗橋4-2-16
大阪朝日生命館ビル8F

最寄駅:
京阪本線、御堂筋線
「淀屋橋」駅 徒歩10分

[主催] 大阪府
[共催] 大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)
[協力] 大阪ガス株式会社
[事務局・問い合わせ・申し込み先] 江之子島文化芸術創造センター
プラットフォーム部門 株式会社E-DESIGN 内
TEL:06-4964-5151 FAX:06-4964-5152
Mail:matsumoto@edesign-inc.com (担当:松本)

パネリスト



撮影: 洞沢佐智子

西野 達氏 アーティスト

Tatzu Nishi

1960年、名古屋市生まれ。武蔵野美術大学を修了後、1987年ドイツのミンスター芸術アカデミーで彫刻を学び、1997年から主にヨーロッパで活動。都市を舞台とした、人々を多く巻き込む大胆で冒険的なプロジェクトで知られる。現在ではベルリンと東京を拠点に活動。2011年の「シンガポール ビエンナーレ」でのマラーイオンを取り込んでホテルを建設した「The Merlion Hotel」、2012年ニューヨークのプロジェクト「Discovering Columbus」(Public Art Fund)など。



太田浩史氏 建築家/ピクニックヤン

Hiroshi Ota

1968年東京生まれ。博士(工学)。東京大学生産技術研究所助手、講師を経て株式会社ヌープ代表取締役。主な作品に「京橋AGCスタジオ」「矢吹町第一区自治会館」、主な著書に「コンパクト建築設計資料集【都市再生】」など。2002年より東京ピクニッククラブを伊藤香織と共同主宰。



山下裕子氏 ひと・ネットワーククリエイター/
広場ニスト

Yuuko Yamashita

2001年、富山に移住し、演劇やアート関連イベントの企画制作に携わる。2007年よりランドプラザ運営事務所勤務。2014年より広場ニストとして独立。その後、八戸・豊田・神戸・泉北・明石・久留米をはじめとする全国のまちなか広場づくりに関わる。著書に、「にぎわいの場 富山ランドプラザ-稼働率 100%の公共空間のつくり方」(学芸出版社)



泉山壘威氏 タクティカル・アーバニスト/
東京大学先端科学技術研究センター助教/
ゾノバ編集長ほか

Rui Izumiya

1984年札幌生まれ。明治大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了。エリアマネジメントやパブリックスペース利活用及び規制緩和と制度、アクティビティ調査、タクティカル・アーバニズムの研究及び実践に関わり、主なPJとして、池袋駅東口グリーン大通りオープンカフェ社会実験などを手がける。認定准都市プランナー/博士(工学)。

コーディネーター



忽那裕樹氏 大阪府立江之子島文化芸術創造センター
プラットフォーム部門 チーフディレクター/
ランドスケープ・デザイナー/E-DESIGN 代表

Hiroki Kutsuna

庭園をはじめ公園や広場、大学、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。パークマネジメント、タウンマネジメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わっている。立命館大学建築都市デザイン学科大学院SDP・客員教授。「千里リハビリテーション病院」「ヌーヴェル赤羽台」でグッドデザイン賞を受賞。

enokojima creates osaka
enoco 大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]

アートやデザインの創造力で、都市を元気にすることを目指し、2012年4月にオープン。展示室や多目的室のレンタル事業を行うほか、企画展や公演、セミナー・ワークショップなどを開催し、クリエイティブな人や情報が行き交うプラットフォームになることを目指しています。

代表申込者		メールアドレス	
所属		肩書	
TEL		FAX	
参加者名		参加者人数	資料代 資料代合計
			_____人 × 500円 = _____円

お申し込み先

FAX | 06-4964-5152
E-mail | matsumoto@edesign-inc.com

■必要事項を下記に記入し、FAXもしくは、メール(※)でお送り下さい。 ※メールの方はタイトルを「enoco フォーラム申し込み」として下さい。 ■申込の確認後、事務局からメールもしくはFAXでご連絡させて頂きます。 ■先着順で受け付けます。(定員300名) ■参加申込受付を受信して申し込み完了となります。 ※資料代は当日受付でお支払いください。

▶ 事前申込締切日:2月9日(金) 17:00